廃棄物に係る意識等についてのアンケート

実態調査と併せて、本アンケートへの

ご協力をお願いいたします。

調査票番号　　　　　　　　　　　　　 事業所名

↑お手数ですが、調査票に記載されている調査票番号を転記してください

**問１．産業廃棄物処理施設の整備について**

貴事業所では、今後さらに高度な処理を進めるために、川崎市内における産業廃棄物処理施設の新設・増設を予定していますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。

※ここでいう高度な処理とはリサイクルの高効率化、リサイクル製品の多岐化やエネルギー効率の向上等を指します。

|  |
| --- |
| （）１．高度な処理をするために、新設・増設を予定しており、具体的な計画がある  施設の種類：　　　　　　　　　　　　　　予定している時期：令和　　年頃  施設の種類：　　　　　　　　　　　　　　予定している時期：令和　　年頃  施設の種類：　　　　　　　　　　　　　　予定している時期：令和　　年頃  （）２．高度な処理をするために、新設・増設を予定しているが、具体的な計画はまだ無い  （）３．高度な処理をするための新設・増設は予定していない（問２にお進みください） |

|  |
| --- |
| 上記設問で「１」又は「２」を選択した方にお伺いします。新設・増設する上で何らかの課題や問題点はありますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。  （）１．課題等はない（問２にお進みください）  （）２．課題等がある |

|  |
| --- |
| 上記設問で「２」を選択した方にお伺いします。課題等はどのようなものですか。  該当する項目を選び✔をつけてください。（複数選択可）  （）１．地域住民の理解が得られない  （）２．施設の新増設を考えているが、用地を確保できない  （）３．施設の新増設を考えているが、資金を確保できない  （）４．他法令（都市計画法等）により設置が困難  （）５．許可申請等の行政への手続きが負担  （）６．処理をする産業廃棄物が集まらない  （）７．将来が不透明で投資するのが困難  （）８．その他　具体的に： |

**問２．電子マニフェストの利用状況について**

貴事業所では電子マニフェストを利用していますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。

|  |
| --- |
| （）１．利用している（問３にお進みください）  （）２．利用を予定している又は検討している（問３にお進みください）  （）３．利用していない |

|  |
| --- |
| 利用していない理由について該当する項目を選び✔をつけてください。（複数選択可）  （）１．利用開始の手続きが難しいと感じる  （）２．操作方法が難しいと感じる  （）３. 電子マニフェストを操作する人員を確保することが難しい  （）４．電子マニフェストを知らなかった  （）５．加入するメリットを感じない  （）６．取引先の排出事業者が利用していない  （）７．委託先の処理業者が利用していない  （）８．その他　具体的に： |

**問３．外国政府による使用済プラスチック等の輸入禁止措置等による影響について**

①　廃プラスチック類の取扱いの有無について

貴事業所では廃プラスチック類の処理を受託していますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。

|  |
| --- |
| （）１．受託している  （）２．受託していない（問４にお進みください） |

②　廃プラスチック類の処理への影響について

上記設問で「１」を選択した方にお伺いします。輸入禁止措置等により廃プラスチック類の処理に何らかの影響はありますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。

|  |
| --- |
| （）１．影響がある  （）２．多少影響がある  （）３．あまり影響はない（問４にお進みください）  （）４．影響はない（問４にお進みください） |

③　影響の内容について

具体的にどのような影響がありますか。該当する項目を選び✔をつけてください。（複数選択可）

|  |
| --- |
| （）１．処理後物の売却先確保が困難となった  （）２．処理料金の値上げをせざるを得なくなった  （）３．保管量が増加した  （）４．その他　 具体的に: |

**問４．SDGs（エスディージーズ）について**

「SDGs（エスディージーズ）」※を知っていますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。

|  |
| --- |
| （）１．知っている  （）２．知らない（問５にお進みください） |

|  |
| --- |
| SDGsの達成に向けた取り組み状況について該当する項目を１つ選び✔をつけてください  （）１．SDGsの達成に向けて取り組んでいる  （）２．SDGsの達成に向けた取り組みはしていないが、今後行う予定である  （）３．SDGsの達成に向けた取り組みは実施していない（問５にお進みください） |

|  |
| --- |
| 上記設問で「１」又は「２」を選択した方は、取り組んでいる（予定している）内容を記入してください。  （例）「SDGsの目標12：持続可能な生産消費形態を確保する」の達成に向けて、産業廃棄物の再生利用  の拡大を図っている。 |

※SDGs（エスディージーズ：Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標）

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットです。貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなど、持続可能な社会をつくるために世界が一致して取り組むべきビジョンや課題が網羅されています。

**問５．脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて**

気候変動による悪影響のリスクを低減し、持続可能な社会を実現するためには、2050年時点で脱炭素社会（二酸化炭素や温室効果ガスの排出量を削減し実質ゼロとする社会）を実現することが必要であると言われています。脱炭素社会の実現に向けた取り組みについてご回答ください。

**①****脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて**

貴事業所において脱炭素社会の実現に向けた取り組みをしていますか。該当する項目を１つ選び✔をつけてください。

|  |
| --- |
| （）１．脱炭素社会の実現に向けた取り組みをしている  （）２．脱炭素社会の実現に向けた取り組みはしていないが、今後行う予定である  （）３．脱炭素社会の実現に向けた取り組みは行っていない（②にお進みください） |

|  |
| --- |
| 上記設問で「１」又は「２」を選択した方は、取り組んでいる（予定している）内容を記入してください。  （例）廃棄物由来バイオガスからの熱回収装置の設置を検討している。 |

**②**　**脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて**

川崎市では、CO2排出実質ゼロや使用電力の再生可能エネルギー100％への転換を目指し、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めています。脱炭素社会の実現へ向けて、市はどのような支援を行うべきだと思いますか。（複数選択可）

|  |
| --- |
| （）１．脱炭素化の推進に寄与する設備導入のための補助金の拡充  （）２．脱炭素化の推進に寄与する情報の提供  （）３．脱炭素化を推進する事業計画を策定するための支援  （）４．その他　具体的に： |

**問６．市の産業廃棄物施策について**

川崎市では、循環型社会形成のため、様々な施策に取り組んでいます。今後どのような施策に力を入れるべきだと思いますか。力を入れるべきだと思う項目を３つまで選び✔をつけてください。

|  |
| --- |
| （）１．排出者責任の徹底を図るための、監視・指導体制の一層の強化  （）２．不適正処理、不法投棄に対する、監視・指導体制の一層の強化  （）３．処理業者に関する、評価や行政処分等の情報公開  （）４．廃棄物の減量及びリサイクル技術開発・施設整備への補助・融資制度の拡充  （）５．排出事業者に対する適正処理・リサイクルに関する、講習会や研修会の拡充  （）６．産業廃棄物に対する市民の理解と知識を深めるための啓発活動  （）７．労働安全衛生に関する啓発活動  （）８．優良な廃棄物処理業者への支援と育成  （）９．その他　具体的に： |

**問７．災害発生時の対応について**

貴事業所では、災害等の緊急事態の発生に備えて、BCP（事業継続計画）を作成していますか。

※BCPとは、災害等の緊急事態の発生時に、事業の継続・早期復旧を可能とするための計画です。

|  |
| --- |
| （）１．BCPを作成している（問８にお進みください）  （）２．BCPの作成を予定している（問８にお進みください）  （）３．BCPの作成を検討しているが具体的な予定はない  （）４．BCPを作成していない |

|  |
| --- |
| 上記設問で「３」又は「４」を選択した理由について該当する項目を選び✔をつけてください。  （複数選択可）  （）１．BCPを作成するためのノウハウがない  （）２．BCPを作成するための時間や人員を確保することができない  （）３．BCPを作成する必要性を感じない  （）４．その他　具体的に： |

**問８．災害廃棄物の受け入れについて**

地震等の災害により、災害廃棄物が発生した際に、貴事業所において災害廃棄物を受け入れるつもりはありますか。現時点での検討状況を教えてください。

|  |
| --- |
| （）１．市から委託を受ければ災害廃棄物を受け入れたい  （）２．災害廃棄物の受け入れを現在検討している又は今後検討したい  （）３．災害廃棄物を受け入れるつもりはない |

|  |
| --- |
| 上記設問で「３」を選択した理由について該当する項目を選び✔をつけてください。  （複数選択可）  （）１．災害廃棄物を処理するための施設を所有していない  （）２．災害廃棄物を処理するための人員を確保することができない  （）３．災害廃棄物を処理するためのノウハウがない  （）４．災害廃棄物を処理する施設の設置許可を得るための手続きが負担である  （）５．災害廃棄物を受け入れる際の手続きが難しいと感じる  （）６．その他　具体的に： |

**アンケートは以上となります。ご協力いただきありがとうございました。**